

第3章

地域別将来像

第1節 滝根地区まちづくり計画

第2節 大越地区まちづくり計画

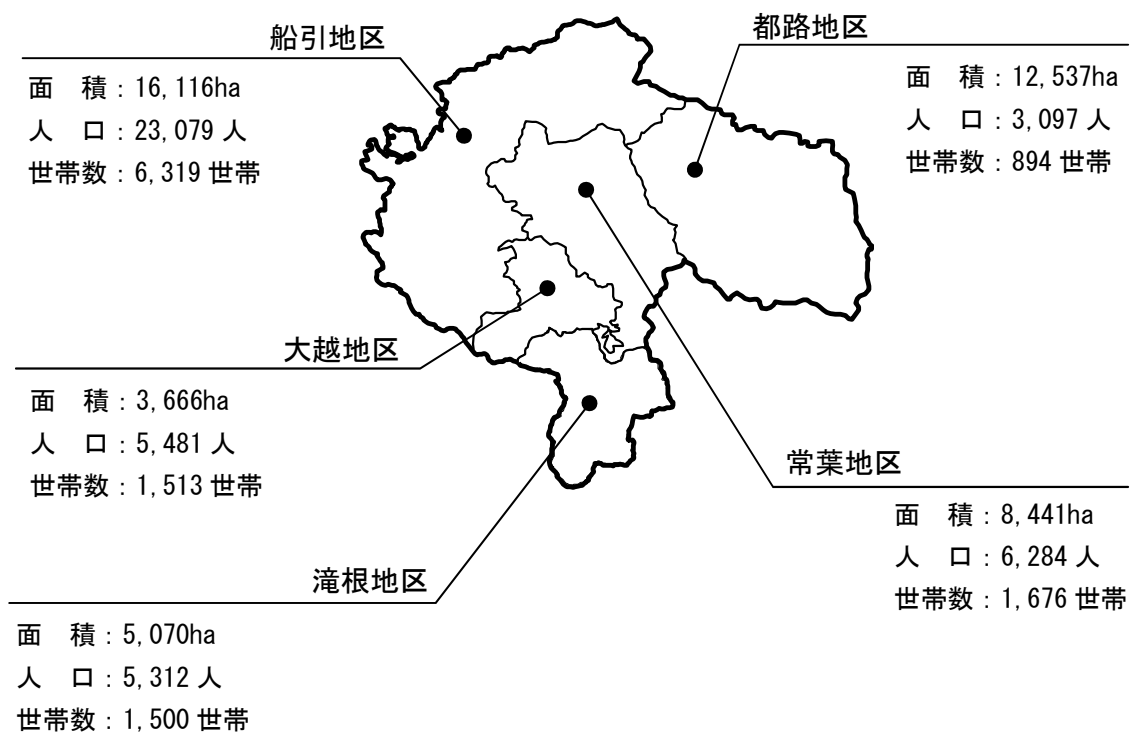
第3節 都路地区まちづくり計画

第4節 常葉地区まちづくり計画

第5節 船引地区まちづくり計画



地域別将来像



資料：国勢調査（平成 17 年）

1

滝根地区まちづくり計画

将来
の姿

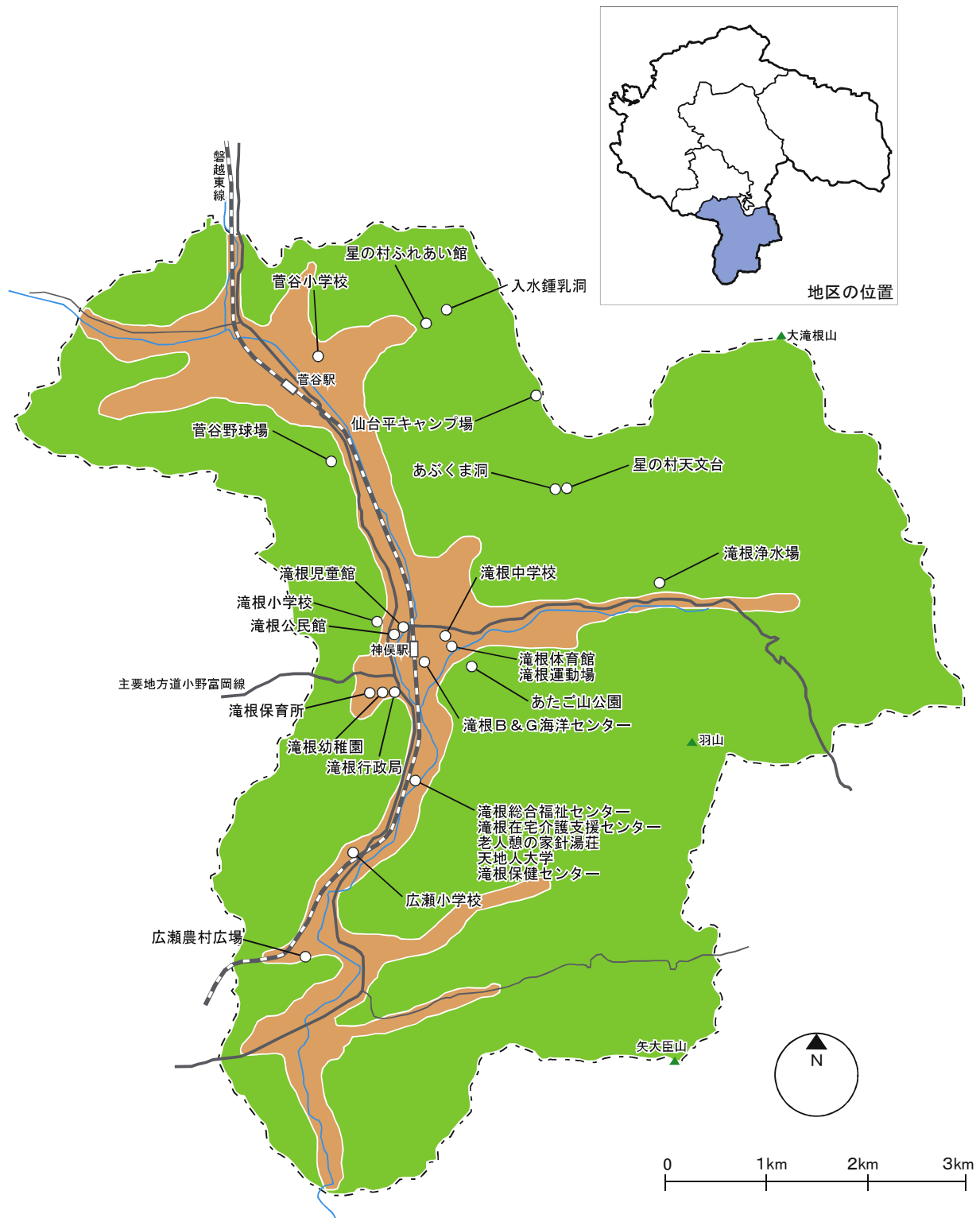
ふたつの宇宙に会える ふれあいの郷 たきね

現況と課題

- 市の観光の核となっているあぶくま洞をはじめ、入水鍾乳洞や星の村天文台、仙台平キャンプ場等の観光施設がありますが、観光基盤の整備と誘客促進に向けたソフト面の充実が求められています。
- また、市内観光施設はもとより市外の主要な観光施設との広域観光ネットワークを形成する必要があります。
- 「あぶくまの天然水」は、食品の国際品評会「モンド・セレクション」で3年連続の大金賞を受賞するなど、国内外から極めて高い評価を受けており、優れた水質・水源を保全するための取り組みが必要です。
- 地域に受け継がれてきた民俗芸能や文化財の保存・伝承を図るため、後継者の育成が課題となっています。
- 若年層の人口減少に歯止めをかけるため、企業誘致など就業の場の確保が求められています。
- 農業就業者数の減少と高齢化が進行し、農業経営を支える後継者の育成を図るとともに、生産基盤の整備や農業と観光との連携など、魅力ある農業の振興が求められています。
- JR神俣駅を中心とした地域商店街の空き店舗の増加など、市街地の活性化が求められています。
- 下水道など生活排水の適正な処理による良好な水辺環境の保全が求められています。
- 利便性の向上と安心のある暮らしを実現するため、都市基盤の整備をはじめ地域の保健・福祉・医療環境の充実が求められています。
- 子どもから高齢者、障害者まで、すべての市民がいつまでも、心豊かに安心して生活できる環境づくりが求められています。
- 芸術文化・スポーツなど市民の多様な活動を支援するため、拠点施設の整備や人材の育成が求められています。



ハングライダーから見た滝根



滝根地区マップ

1

星とロマンに会えるまちづくり



星と天文台

- 主要な観光施設であるあぶくま洞や入水鍾乳洞、星の村天文台、仙台平キャンプ場の案内サイン等を充実するとともに、広域的な観光ネットワークを形成するため市内外の施設との連携を強化します。
- 国民休養地に指定されている仙台平の利用者数の増加を目指し、オートキャンプ場など施設の充実に取り組みます。
- あぶくま洞周辺の整備を図り「学び、体験の場」を創造します。
- 「モンド・セレクション」3年連続大金賞に輝く「あぶくまの天然水」を次代に継承するために、引き続き水質・水源の保全に努めます。
- 体験農業等のグリーンツーリズムや地元の農産物を活用した特産品づくりなど、農業と結びつけた観光の振興を図ります。

2

笑顔に会えるまちづくり



楽しいお弁当づくり

- 観光誘客の促進とリピーターの確保を図るため、市民や観光従事者の接客マナーの向上とホスピタリティ^{※1}を醸成します。
- 市民と一体となった観光地づくりを進めるため、観光ボランティアの充実を図ります。
- 商業者・商工会等との連携により、JR神侯駅を含む中心商店街の活性化に取り組みます。
- 脳検診等による疾患の早期発見や発症予防など、市民の健康生活を支援します。
- 障害者の自立した地域生活を支援するため、滝根ふれあい作業所の充実を図ります。
- 老人憩の家や保健センターを核とした予防介護など保健福祉サービスの充実を図ります。
- 防火水槽や防犯灯の整備、通園・通学路の安全確保など、安全・安心のまちづくりを進めます。

※1：ホスピタリティ

「心遣い」や「もてなし」を意味し、訪れた人を優しく迎え入れ、もてなすことで、ひとときの安息を与えること。

3

明日の希望に会えるまちづくり



笑顔の子どもたち

- 水のきれいなまちづくりを目指し、下水道施設や合併処理浄化槽の整備を推進するとともに農業集落排水事業への加入促進を図ります。
- 若年層等の就業機会を確保するため、関係機関と連携して企業の誘致を推進します。
- 幹線道路をはじめ地域の実情にあった道路や安全施設を計画的に整備し、交通の円滑化と利便性の向上を図ります。
- 基幹産業である農業経営の安定化に向け、用排水路やため池など生産基盤の整備を図ります。
- 乳用牛や肉用牛の品質改良など畜産の振興を図り、特色ある産地形成に取り組みます。
- 老朽化の進む市営住宅を計画的に整備し、若年層や勤労者の定住を促すための条件整備に取り組みます。
- 地域の活性化に寄与する市民・団体の自主的なまちづくり活動を支援します。
- 幼稚園や学校施設の充実など子どもたちが健やかにのびのびと成長できる環境づくりを進めます。
- 児童ソフトボール大会等をとおり、地域全体で青少年の健全育成に努めます。
- 「だれでも、いつでも、どこでも」学べる機会を提供するため、市民の多様な生涯学習・芸術文化活動の支援と拠点施設の整備を図ります。
- 畑中神楽など伝統芸能や地域文化財の保存と継承を担う活動や人材の育成を支援します。
- 年代に応じて気軽にスポーツ・レクリエーションを楽しむことができる環境づくりを目指し、「スポーツ・健康・人づくり」に取り組みます。



健康応援教室

2

大越地区まちづくり計画

将来
の姿

華が彩る 心うるおう 元気まち おおごえ

現況と課題

- 大滝根山麓や高柴山、永泉寺の桜など豊かな自然を中心とした観光資源はありますが、観光地としての整備は遅れています。これらを地域の貴重な財産として、多様な機能を活かしながら自然と調和したまちづくりを進める必要があります。
- セメント工場跡地は、荒廃した建物等が残されており、その活用に向けた取り組みが求められています。
- 市民の主体的な芸術文化活動を積極的に支援するとともに、本地域に残る遺跡や伝統芸能、鬼伝説など貴重な資源の保存、継承が求められています。
- 高齢者が住み慣れた地域や家庭で、生き生きと安心して暮らせる保健・福祉の充実したまちづくりを進める必要があります。
- 農業は、従事者の高齢化と後継者不足、遊休農地の増加など厳しい情勢にありますが、基幹産業としてのさらなる振興を図る必要があります。また、大規模店舗等の影響により地元商店街の活力が停滞しているため、その活性化が求められています。
- 「いきいき白山会」、「牧野ひまわり会」、「田子屋地域づくり推進会」など地域を先導する市民の主体的な取り組みを一層促進し、他の団体を含めた活力ある地域づくりを推進するため、活動に対する支援の充実が求められています。
- 老朽化した保育所・幼稚園の環境整備を進め、子どもたちを健やかに育成する必要があります。
- 幹線道路は整備されつつあることから生活道路や上下水道、老朽化した市営住宅等の住環境を充実し、安全で安心な暮らしが求められています。
- 生涯学習・生涯スポーツ推進体制の強化を図るため、施設や学習機会の充実に努めるとともに生涯にわたりスポーツや学習に取り組む環境づくりと指導者の発掘・育成を図ることが求められています。



永泉寺の桜

1

自然と共生する魅力とうるおいのあるまちづくり



高柴山頂

- 市の花であり旧町の花でもあった「つつじ」を活用し、高柴山をはじめ名所づくりや新たな特産品の開発に取り組みます。
- 身近に緑や水辺にふれあうことのできる自然環境を活かし、レクリエーションや水源の涵養、水質の保全に努めるなど、緑豊かな環境づくりを推進します。
- セメント工場跡地の周囲の自然環境と調和のとれた開発など、有効利用を働きかけます。
- 子どもから高齢者まで多様な世代が憩い・交流する公園等の整備を進めます。
- 合併浄化槽・上下水道の普及に努めるとともに、生活道路や市営住宅の整備など快適な住環境づくりを進めます。

2

人が元気になるまちづくり



田子屋三匹獅子舞

- 芸術文化やスポーツ活動等をとおした人と人との交流を支援し、明るいまちづくりを推進します。
- 福祉ボランティアの育成・強化と地域福祉ネットワーク化を図り、市民ニーズに対応したサービスの充実に努めます。
- 高齢者が生き生きとした生活を送るため、生きがい対策の強化や生涯学習活動を支援するとともに、その拠点となる老人福祉施設の充実に図ります。
- デイサービス^{※1}やグループホームなど社会福祉施設の充実に図ります。
- 芸術文化団体の育成と指導者の確保を図るとともに、三匹獅子舞や鬼太鼓など民俗芸能の保存伝承と後継者育成に努めます。
- 幼保一体化施設の整備に努め、保育の充実と子どもの安全対策を図ります。
- 乳幼児から高齢期まで年代に応じた生涯学習機会の充実に努め、自ら学び生きがいのある生涯学習社会の創造に努めます。
- 誰もが気軽に親しむことができるニュースポーツの普及をはじめ、スポーツ団体や指導者の育成と施設の充実に努めます。

※1：デイサービス

通所介護。日帰りで受けられる入浴、食事の提供、機能訓練等のサービス。

3

住民主体のまちづくり



牧野ひまわり会ひまわりフィスティバル
流しそうめん

- ほ場整備など生産基盤の充実を図り、生産性の高い農業の確立を支援します。
- トマトやインゲン等の野菜、リンドウや菊等の花卉の産地形成を図るとともに、新たな農産物の栽培に向けた取り組みを進めます。
- 農地の集積や作業の受・委託による生産性の向上のほか、若者の就農支援、「おおごえふるさと館」を拠点とした生産者の顔が見える地産地消、都市との交流、農地の保全と遊休地の有効活用など、農業の振興を総合的に進めます。
- 毎日の暮らしに必要な商品を中心とした商店の共同化を働きかけ、地域に密着した個性ある店づくりを支援します。
- 地域の良さを見つめ直し、それを活かした持続可能なまちづくりに向け、身近な公共施設等は計画段階から市民が参加するまちづくりを進めます。
- 「いきいき白山会」、「牧野ひまわり会」、「田子屋地域づくり推進会」など地域コミュニティ活動の振興を図るため、様々な活動を行う地域づくり団体を支援します。



下大越小学校田植え体験

3

都路地区まちづくり計画

将来
の姿

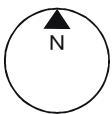
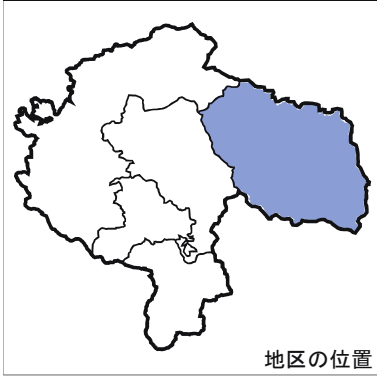
豊かな自然と思いやりの郷 都路

現況と課題

- 山間部周辺の道路を中心に整備が遅れているため、地域内交通の円滑化と沿線住民の利便性の向上が求められています。
- 通学や通院の交通手段として不可欠な路線バスは、その継続運行に向けた取り組みが必要です。
- 情報基盤整備が遅れているところがあり、その解消を図る必要があります。
- 診療所と歯科診療所がありますが、市民の医療ニーズに即した医療施設の拡充と広域的な医療機関との連携強化に努める必要があります。
- スポーツは自らの体力を維持し、健康な生活を送るための基礎となるものであることから、多様なスポーツに親しむ機会づくりと活動の場となる施設の充実が求められています。
- 小学校3校、中学校1校が設置されていますが、施設の老朽化や急激な少子化に伴い、集団学習や教育効果等に課題があります。
- 古くから伝わる民俗芸能や文化財を次代へ適切に保存、伝承する必要があります。
- 農業の担い手不足や高齢化等により、養蚕、葉たばこの廃減作など耕作放棄地が増大しています。認定農業者や後継者の支援を積極的に行い、働きがいのある環境づくりが求められています。
- 貴重な観光資源である行司ヶ滝、五十人山等の整備とイベントなど、ソフト面の充実による魅力ある観光地づくりが求められています。



行司ヶ滝



都路地区マップ

1

みどり豊かな住みよいまちづくり



魚つかみ大会

- 市民の生活道路でもあり、同時に市内外の交流を支える広域的な道路網の整備や地元産品の直売所を併設した休憩施設の検討等を計画的に進めます。
- 水道未普及地域の解消に向け、簡易水道整備の検討を行います。
- 水源地域の森林保全に努めるとともに合併浄化槽の普及を図り、生活排水の適切な処理と水質汚濁の防止に努めます。
- 市民の身近な交通手段である路線バスの継続運行を働きかけます。
- 高速情報通信網の整備や施設のバリアフリー化、水利の不便な地域の防火水槽整備など、安全・安心のまちづくりに取り組みます。

2

やすらぎの里・すこやかに安心して暮らせるまちづくり



都路町体育祭

- 必要に応じて適切な診療や緊急医療を受けられるよう、医療施設の充実と常駐医師の確保に努めます。
- 土曜診療や受診者の利便性に配慮した歯科診療の実施など、柔軟な診療体制の充実を図ります。
- 地域の人々が健康づくりやレクリエーションとして気軽にスポーツに楽しめる取り組みを行います。
- スポーツを通じて健全な精神の育成と健康増進を図るため、活動の拠点となる運動公園の整備や体育館改修等を検討します。

3

こころ豊かな教育と人材育成をめざすまちづくり



日鷲神社三匹獅子舞

- 子育て支援を行うために整備が求められている保育所の幼保一体化を進めます。
- 個性を活かす教育内容の充実と教育環境の整備を図るため、老朽木造校舎や体育館の改築を計画的に推進します。
- 三匹獅子舞など地域の貴重な歴史・文化資源を支える人材の育成と適正な維持管理・保全により次代への継承に努めます。
- 芸術文化をとおして人と人との交流を図り心豊かな人材の育成を推進します。

4

じしんと誇りを持てるまちづくり



都路灯まつり

- 農作業の負担軽減を図るため、効率的かつ生産性の高い生産基盤の整備を推進します。
- 地域内外から農業の担い手を育成し、エゴマやリンドウなど農産物の生産技術を確立するとともに畜産の振興を図り、安定的で持続可能な農業の支援を行います。
- 森林の適正な維持管理と利活用を図るため、造林、間伐等の事業を推進するとともに、付加価値の高い特用林産物の産地形成など林業の振興を図ります。
- 行司ヶ滝、五十人山、グリーンパーク都路については、観光客のニーズや安全性の確保に配慮した施設の充実を図ります。
- 「都路灯まつり」や自然と親しむ機会をつくる「遊楽市・森林のおまつり」など、子どもから大人まで楽しめるイベントを開催し、地域の交流や活性化を促進します。

4

常葉地区まちづくり計画

将来
の姿

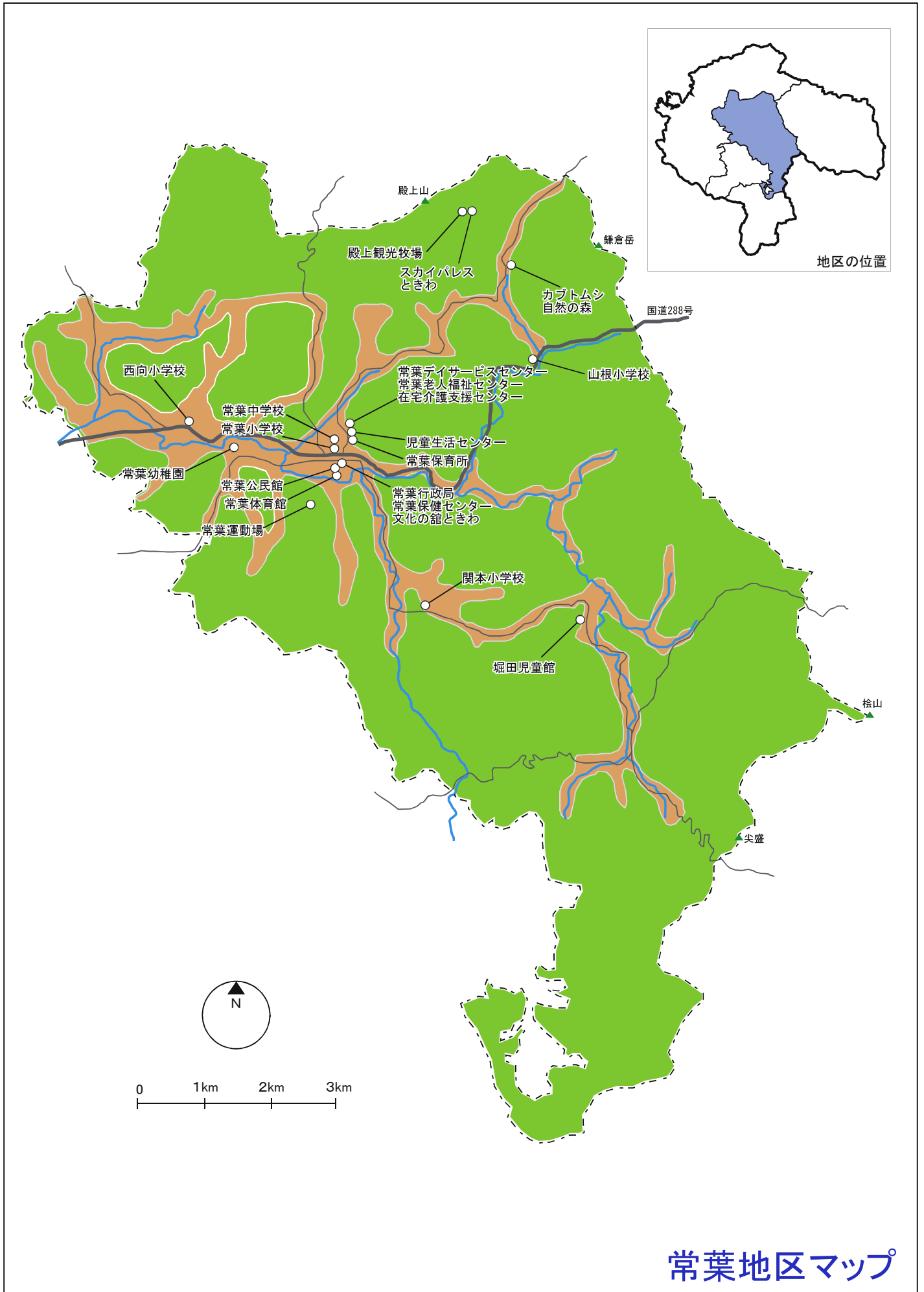
みんなが主役 活力あふれるときわ

現況と課題

- 社会資本は一定の水準まで整備されましたが、多様な市民ニーズや社会状況の変化に応じた幹線道路、社会体育施設、レクリエーション施設、上下水道等を計画的に整備することが求められています。
- 大滝根川は河川改修が行われていないため、防災面から早急な整備が求められています。また河川改修にあわせた親水空間の整備も求められています。
- 豊かな自然環境を活用した「こどもの国ムシムシランド」は、子ども連れのファミリー等が多く利用しています。カブトムシによるまちおこしを継続的に展開するため、ソフト面の充実や地域の商店街との連携等の課題があります。また、郊外型の大規模店舗等により活力が停滞している地元商店街の活性化が求められています。
- これまでの葉たばこを基幹作物とした農業は、担い手の減少や高齢化の進行など農業を取り巻く社会環境が大きく変化し、それに代わる作物の開発が急務の課題となっています。さらに遊休農地の拡大が懸念されるため、その対策を講じる必要があります。
- 地域に伝わる文化財や民俗芸能は、後継者の育成など今後の保存・継承のあり方を検討する必要があります。
- 芸術文化の振興を図るため、市民ニーズに応じた事業や発表等の機会づくりが求められています。
- 子どもから高齢者まですべての市民が、地域で心豊かに生き生きと安心して暮らせるよう、保健・福祉・医療の充実と生涯学習やコミュニティづくりへの支援が求められています。



殿上山頂からの眺望



常葉地区マップ

1

生活拠点の創造による豊かで魅力的なまちづくり



常葉字富岡地内から鎌倉岳を望む

- 快適な定住環境の形成に向け、豊かな自然環境を活かした地域の魅力づくりをはじめ企業誘致や既存の住宅ストックの有効活用、高速情報通信網の充実等を総合的に進めます。
- 市民生活や観光等の産業を支える地域間道路ネットワークの充実を図ります。
- 大滝根川を緑のネットワークの核として位置づけ、河川改修にあわせた親水公園などレクリエーションの場や堤防敷を利用した散策路等の整備利用を検討します。
- 水道未普及地域の解消に向けて計画的な整備を図ります。

2

自然と共生した産業振興のまちづくり



中野区緑化フェアでの
カブトンとカブリン

- 農業経営の安定化を図るため、ほ場や農道など農業基盤の整備に努めます。
- 林業の生産基盤を確立するため、林道の整備を図ります。
- 葉たばこなど基幹作物に代わるリンドウやそば、小麦等の栽培により、遊休農地の有効利用と地域の活性化を図ります。
- 優良雌牛導入により品質改善を進め、畜産振興を図ります。
- 「こどもの国ムシムシランド」は、幅広い世代が楽しめるようソフトの拡充を図ります。また商店街との連携により豊かな自然環境や歴史、食文化など地域資源を活かした「ときわオンリーワン観光作戦」を展開します。
- 殿上観光牧場にあるつつじ山に、市民参加による「つつじ」を植栽し、つつじの森公園としての整備を図ります。

3

人材の育成と文化を創造するまちづくり



子松神社三匹獅子舞

- 三匹獅子舞や太々神楽など民俗文化の伝承と後継者育成の支援に努めます。
- 地域の芸術文化活動の振興を図るとともに、文化協会など団体の育成に努めます。
- 市民参加による河川愛護や道路緑化、地域の交流、防犯等の活動を支援します。
- 生涯学習機能をもつ「文化の館ときわ」の設備や図書等の充実を図ります。
- 次代を担う青少年の健全育成を図るため、地域間交流など人とのふれあいをとおした心豊かな人材の育成に努めます。

4

心ふれあう社会の形成とサービスの充実による安心して暮らせるまちづくり



J A たむら杯サッカー大会

- 商店街の活性化、福祉施設等の機能充実、施設のバリアフリー化など、コンパクトで利便性の高いまちづくりを推進します。
- 市民が地域で安心して暮らすため、地域間のネットワーク化を図ります。
- 生涯にわたる健康を食育や歯科衛生を通じて推進するとともに、世代別に取り組める体力づくり、食生活改善等の支援を行います。
- 少子高齢社会に対応したデマンド交通システムなど日常的な交通手段の検討、空き校舎等を利用した高齢者や世代間の交流施設の充実、子どもが安心して遊べる場の確保等を図ります。
- 市民が能動的・意欲的に取り組める生涯学習活動の充実や社会教育団体の育成を図ります。
- 小規模作業所「ときわ」の運営支援や障害児の養育施設の確保、保育士の育成など、障害者支援施策の充実を図ります。
- 地域全体で青少年を健全に育成するため、ボランティア活動やコミュニティ活動を支援します。
- 市民の体力向上と健康増進に向け、地域スポーツ大会やスポーツクラブ設立の検討のほか、スポーツ少年団や体育協会の活動を支援します。

5

船引地区まちづくり計画

将来
の姿

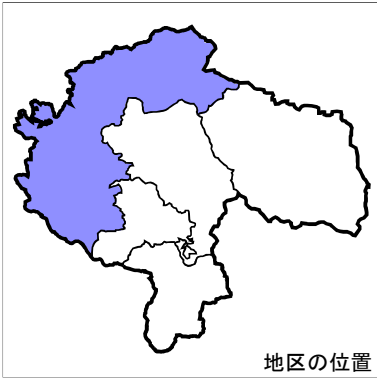
あなたが主役 わたしも主役 みんな笑顔のふねひき

現況と課題

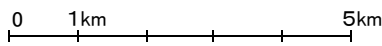
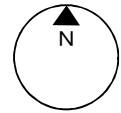
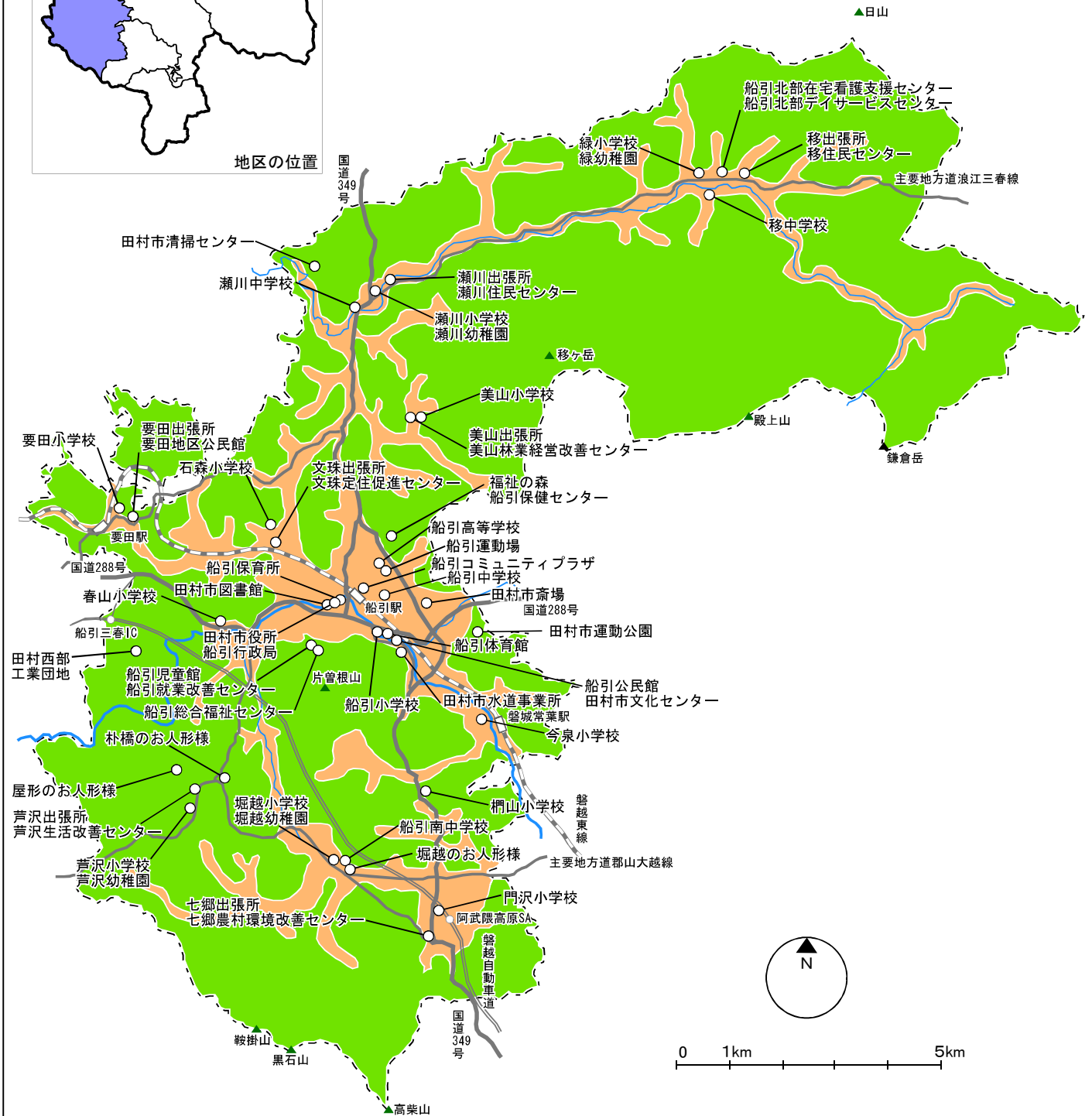
- 農業は、ほ場整備や遊休農地の活用に取り組むとともに、経営規模拡大を目指す農家への集積など農地の流動化を図っています。今後も基盤整備を充実しながら、エゴマ等の付加価値の高い農作物の生産など農業の振興に取り組む必要があります。
- JR船引駅前周辺商店街は、郊外の大規模店舗や消費者ニーズの多様化等により空き店舗が目立ち、その活性化が重要な課題となっています。
- 片曾根山（田村富士）、移ヶ岳等の山々があり、市内外から登山やキャンプに多くの人々が訪れています。レクリエーション利用との調和を図りながら、豊かな自然環境の保全に努める必要があります。
- 大滝根川の河川改修のみならず、身近な水辺空間の有効利用が望まれています。
- 生活習慣病を予防するため、総合健康診査など幅広い保健事業に毎年取り組んでいますが、今後も継続するとともにこれらの活動を支援するボランティアを育成することが求められています。
- 高齢者や障害者が住み慣れた家庭や地域で、生き生きと安心して暮らせるまちづくりを進める必要があります。
- 市内外からの来訪者の利便性の向上を図るため、鉄道や道路など交通ネットワークの充実が求められています。
- 市運動公園の計画的な整備や統廃合による空き校舎等を活かした地域独自の取り組みが求められています。
- 文化センターを拠点とした芸術文化活動やスポーツ大会、防犯・防災等の多様な活動が展開されていますが、引き続き活動の支援と人材の育成が必要になっています。



小学生リレーカーニバル



地区の位置



船引地区マップ

主な施策

1

地域の特性を活かした活力あるまちづくり



船引特産のエゴマ

- 計画されたほ場整備は完了しましたが、道路や水路など農林業を支える基盤整備の充実を図ります。
- 田村杉の生産基盤を確立するため、林道整備や加工施設の整備拡充を図ります。
- エゴマ栽培の推進とその加工品の製造に取り組み、健康長寿のまちづくりを象徴する地域の特産品として育成します。また、果樹の栽培についても取り組みます。
- エゴマをはじめ地元の農作物を給食に取り入れるなど、地産地消による食育を進めます。
- 市内で葉たばこ栽培の最も盛んな地域として、産地の維持と品質の向上に努めます。
- 集落営農を推進し、農業の担い手となる営農者の育成を図ります。
- TMOを中心とした空き店舗活用や駐車場整備、定住人口の確保など、JR船引駅を含む中心市街地の活性化を図ります。
- パラグライダー体験や農業体験など地域の特性を活かした都市との交流を促進します。

2

安心して暮らせるまちづくり



船引コミュニティプラザ

- 「子育て支援センター」や空き店舗を利用した放課後児童クラブなど子育てグループやボランティアの育成と活動の支援に努めます。
- 地域コミュニティの形成や市民・事業者・NPOと行政の協働によるまちづくりを進めます。
- 既存施設のバリアフリー化やユニバーサルデザインの導入などノーマライゼーションの考え方に基づく安全・安心のまちづくりを進めます。
- 防犯ボランティアの育成や防犯灯整備など明るく安全・安心な地域づくりを進めます。

3

豊かな自然と調和した快適なまちづくり



東部台地区

- 気軽に登ることができ、パラグライダー大会も行われる片曾根山、登山など自然に親しめる移ヶ岳、小沢の桜や蛇塚のしだれ桜など多くの桜の名所もあり、豊かな自然に恵まれています。レクリエーション機能の充実に努めながら、自然環境の保全を図ります。
- 市街地を流れる大滝根川は、生き物の生息環境やレクリエーションの場としての充実に配慮しながら、防災機能の向上を図ります。
- 鉄道や高速道路利用の玄関口に位置することから、市内各施設へのアクセス道路、案内板など来訪者の利便性の向上を図ります。
- 高速道路や国道 288 号、349 号など主要幹線道路が整備されており、来訪者への情報提供や市民との交流施設の整備を検討します。
- 市運動公園を核とした地域スポーツ活動の充実に図ります。
- 船引三春 I C の周辺整備をはじめ阿武隈高原 S A の活用とその周辺の活性化を図ります。
- 市民の意向等を踏まえながら、学校の統廃合による空き校舎の有効活用を図ります。
- E M 液を利用した環境事業の推進を図ります。

4

心豊かな人材を育むまちづくり



水泳大会

- 地域のスポーツ振興を図るため、指導者の育成に努めます。
- 幅広い世代を対象とした質の高い芸術文化作品に触れる機会の充実に図ります。
- お人形様など地域の歴史文化を次代に継承するとともに、文化活動の拠点である文化センターの利活用の推進を図るため小グループや個人の主体的活動を支援します。

